TOTO

受 賞

世界包装機構「ワールドスター2018(2017年度) コンテストで 「製品傾斜をカバーする三角仕切構造」が ワールドスター賞を受賞

TOTO 株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)の衛生陶器タ ンク部品用ダンボール包装材、「製品傾斜をカバーする三角仕切構造」が、 世界包装機構(WPO: World Packaging Organisation)主催の「ワールドスター 2018」コンテストにおいて、「ワールドスター賞」を受賞しました。

同コンテストは、各国で審査評価を受けた優秀作品が集う国際的なパッ ケージに関するコンテストです。保護性・保存性、使いやすさ、環境面への 配慮、地域適応性などを競いながら、優れたパッケージとその技術を開発・ 普及させることを目的としています。



【製品傾斜をカバーする三角仕切構造】

今回受賞した「製品傾斜をカバーする三角仕切構造」は、傾斜のある製品をワンタッチでカバーすることが出 来る画期的なダンボール包装材です。商品のモデルチェンジによってトイレタンク上部の傾斜が大きくなり、そ の傾斜は従来の包装仕様では保護できないため、包装部材の追加が必要と考えていました。しかし、従来保 護材として使用していた部品に付加価値を持たせることで、同じ包装部品点数のまま包装を行なうことが可能 となりました。

TOTO は 2000 年から日本パッケージングコンテストを始めとする包装コンテストで受賞しており、今回の「ワ ールドスター賞」は4年連続、通算6点目の受賞となります。

TOTOは、より少ない資源で高い包装品質を目指し、自社で包装設計を行っています。「TOTOグローバル環 境ビジョン(※)」のもと、省資源化・省力化を実現する適正包装を、これからも追求し続けてまいります。

「製品傾斜をカバーする三角仕切構造」について





受賞経緯

公益社団法人日本包装技術協会が主催する「日本パッケージングコンテスト」で入賞した作品は、アジア包装連盟が主催する「アジアスターコンテスト」と、今回の「ワールドスターコンテスト」への出品資格が得られます。今回の「製品傾斜をカバーする三角仕切構造」は、日本パッケージングコンテストの「テクニカル包装賞」を受賞しています。また、アジアスターコンテストにおいて「アジアスター賞」も受賞しています。

TOTO の「アジアスター賞」「ワールドスター賞」の同時受賞歴

年度	名称	受賞のポイント	アジアスター賞	ワールスター賞
2000	多機能便座のリターナブル包装	リターナブル包装	*	
2002	ローシルエットウォシュレットの機能包装	施工性重視包装	*	
2004	ユニバーサリティパーティション	包装構造	*	
2005	ペーパージョイント	環境対応型包装	*	
2007	多数の拠点で流通可能なリターナブル包装	環境対応型包装	*	
2008	ウォシュレットの宙吊り包装	包装構造	*	
2009	「TOTO ネオレスト」包装	包装構造	*	
2010	「感嘆」施工の「壁掛け便器」包装	包装構造	*	*
2011	「包装材 50%OFF」省エネ包装	環境対応型包装	*	
	リモデル便器の「スリムワンパッケージ」	包装構造	*	
2012	タンク付きウォシュレットの地球と人にやさしい包装	環境対応型包装、UD·CS 包装	*	
2014	だれでも簡単に組み立てられる「立体構造緩衝材」	包装構造、環境対応型包装	*	*
	13ZJ タンク通い箱のテープレス封かん	環境対応型包装	*	*
2015	"感嘆"開閉 BOX「PON-PA」	包装構造、環境対応型包装	*	*
2016	内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱	包装構造、UD、CS 包装	*	*
2017	製品傾斜をカバーする三角仕切構造	包装構造	*	*

【参考サイト】

公益社団法人 日本包装技術協会······http://www.jpi.or.jp/



TOTOグローバル環境ビジョン (※)

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

https://jp.toto.com/company/environment/vision/index.htm